

GX アクセラレーション シンポジウム 2024

ーグリーン・トランスフォーメーションの重要性・緊急性ー

世界規模でグリーン・トランスフォーメーション（GX）実現に向けた投資競争が加速しています。我が国でも 2050 年カーボンニュートラル等の国際公約と産業競争力強化・経済成長を同時に実現すべく、昨年 6 月に「GX 推進法」が施行されました。それに基づき、「成長志向型カーボンプライシング」として、2026 年から排出量取引、2028 年から化石燃料賦課金が導入されます。それにより、今後 10 年間で 20 兆円の GX 経済移行債発行と 150 兆円を超える官民投資が行われる見通しです。これらの施策で、社会経済にイノベーション創出、生産性・ブランド力・人的資産価値向上の好循環が創出され、サプライチェーン全体の構造改革が迅速に進められることが期待されています。多くの大企業がその取り組みに着手する一方、中堅企業や中小企業においても、GX への本格的な取り組みが迫られています。

GX の推進には、先ず経営陣と中核人材がその重要性和緊急性を理解し、全社的な取り組みとして課題化して PDCA を回していく必要があります。そこで重要なのが GX 社内教育です。ただ、GX 人材に必要な知識と技術は、職場内訓練（OJT）だけでは容易に身につけません。効果的なリスキリングやリカレント教育を、積極的に採り入れていく必要があります。

本シンポジウムでは、「脱炭素社会実現の GX 教育」に焦点を当て、産官学の最前線で活躍中の講師をお招きして、ご講演頂きます。オンデマンド開催ですので、ご都合のよい時間にご視聴下さい。また、本シンポジウムの連動企画として、2024 年度 国際 P2M 学会 春季研究発表大会 (<http://www.iap2m.org/>) で、ラウンドテーブル「GX人材育成のプログラムマネジメント」が、4月20日千葉工業大学津田沼キャンパスで開催される予定です（協賛：日本生産管理学会）。会員以外の方でも、気軽にご参加頂けます。

では、多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。尚、本シンポジウムに関するご意見やご質問は、下記の問合せ窓口宛に、メールでお願い申し上げます。

【開催要領】

- ◆ **開催期間**：2024 年 3 月～。（講演 6 と 7 は、3 月末頃迄に掲載予定です。）
- ◆ **主催**：(株)JOA ホールディング (<https://www.joa-holdings.com/>)
- ◆ **協賛**：(社)国際 P2M 学会 (<http://www.iap2m.org/>)、(社)日本生産管理学会 (<http://e-jspm.com/>)
- ◆ **開催方式**：オンデマンド方式（ご都合のよい時に、ネット接続されたパソコン、タブレット PC、スマホ等で聴講頂けます。）
- ◆ **申込要領**
 - 参加対象：本シンポジウムに関心をお持ちの方はどなたでも、お気軽にお申し込み下さい。
 - 参加費：無料
 - 参加方法：次の URL をクリックまたは QR コードから、お一人 1 件ずつお申し込み下さい。



<https://forms.gle/WQjX4LnSfuH8NKNh8> お申込後、視聴用 URL をメールでお知らせします。

- ◆ **問合せ窓口**：株式会社 JOA ホールディング 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 4-5-5 藤ビル 6F

山村宣久 Email : n.yamamura@joa-holding.jp TEL 080-7969-9827

GX アクセラレーション シンポジウム 2024

－グリーン・トランスフォーメーションの重要性・緊急性－

- | | | |
|------|---|---|
| はじめに | 「本シンポジウム開催の背景と狙い」
久保 裕史 氏（国際 P2M 学会 副会長） |  |
| 講演 1 | 「プログラムマネジメントを活かせる GX 人材育成リスキリング教育」
亀山 秀雄 氏
（独法）環境再生保全機構（ERCA）社会実装支援コーディネーター）
（東京農工大学名誉教授、一社）国際 P2M 学会会長） |  |
| 講演 2 | 「GX・SX・SDGs 経営と人材育成」
玉木 欽也 氏（青山学院大学 経営学部 教授） |  |
| 講演 3 | 「地域と共に育てる GX 人材 － イオンの里山プロジェクトから －」
山本 百合子 氏（公財）イオン環境財団 専務理事） |  |
| 講演 4 | 「カーボンプライシングの動向と展望 － GX 戦略と EU の考え方およびそれらの背景 －」
松尾 直樹 氏（公財）地球環境戦略研究機関（IGES）上席研究員） |  |
| 講演 5 | 「GX 実現に向けた『成長志向型カーボンプライシング構想』」
西田 光宏 氏（経済産業省 産業技術環境局 GX 投資促進室 室長） |  |
| 講演 6 | 「環境省認定『脱炭素アドバイザー』資格制度の趣旨と今後の展望」
稲村 晃希 氏（環境省 大臣官房 環境経済課 環境金融推進室 室長） |  |
| 講演 7 | 「大学等がリカレント教育に取り組む意義と推進に向けた方向性」
西 明夫氏（文部科学省 総合教育政策局 リカレント教育・民間教育振興室 室長） |  |